



1 「小中一貫教育全国サミット in 飯塚」 アンケート結果 (速報)

昨日、飯塚市教育委員会より「全国サミット：アンケート結果」が届きました。

本紙にはアンケート結果の内容を一部抜粋して掲載しております。ぜひご一読され、今後の各先生方の更なる小中一貫教育の推進にご活用下さい。また、全国サミット当日、とても頑張った児童生徒たちへの感想や評価も沢山いただいております。ぜひそれらの内容を児童生徒たちに返していただきますようお願いいたします。

尚、「アンケート結果：全体のデータ」については、「Te-Comp@ss」の「お知らせ」に掲示しておりますので参考にされて下さい。

穂波東校の公開授業や実践報告に関する感想や評価

問：授業公開校（穂波東校）での授業観察や実践報告を通して、各校の研究テーマの具現化や小中一貫教育の推進について参考となる取組、ご意見などがありましたらお聞かせください。

- 以下3点特に感心させられました。
 - ①授業規律の確立 ②環境整備(数多くの生徒作品展示と壁面支援) ③先生方のご努力
- 全クラス公開したことが素晴らしい。
- 一貫した取組について分かりやすく整理されておりましたので、本市の参考にさせていただきたいと思えます。
- 学習内容の系統性を過去、現在、未来の形で指導案が書いてあり(指導案の形式が示されており)、先生方が系統性を意識して授業しやすいと思った。
- 9年間の教育プランや授業スタンダードの考え方など参考になりました。
- 小中学生の育ちを様々な言動で感じました。
- 異学年交流で掛け算ボランティアや英語交流など、遊びではない学習での交流は大変参考になりました。
- 「穂波東校授業スタンダード」で求められる教師の役割(P24)が参考になりました。
- 授業、分科会、全体会と参加させていただき、学校だけでなく、行政や飯塚市の地域の皆さんが一体となって小中一貫教育を盛り上げている様子が伝わり、感動いたしました。子ども達の学びの姿、先生方の本気の姿に勇気をいただきました。たくさんの学びのお土産をありがとうございました。
- 兵庫県から参加させていただきました。穂波東校の研究発表は、経験したことのないほど心が躍る、学びの多い研究会でした。要項もデータ化していただき、あとで見ることができるのは本当にありがたいです。この学びを本市にも広げていきたいと思えます。
- ICTを場面場面に取り入れ、子どもたちとタブレットが違和感なく感じられた。
- 飯塚市全体の取組が授業場面まで具現化されていることに感心しました。異学年交流の授業は興味深く参観させていただきました。
- C-L Time がとても参考になりました。他校の取組みでも同様の授業実践はありますが、今回のように、小中それぞれのめあてが明確に示されることはありませんでした。特に中学校は小学生に教えることが目的となりやすく、(ややもすると)中学生が授業でどのような力をつけてほしいのかが曖昧になりがちです。今回は、中学生も英語科の自分たちのめあてがあり、その後の授業にもつながるように計画されており、とても良いと感じました。

- 英語の授業を拝見しましたが、中学生が小学生に教える異学年交流は施設一体型小中一貫校の強みだと感じました。
- 穂波東小学校では小学校3年生と中学校2年生の英語の授業を参観させて頂いたが、双方の児童生徒の自己有用感や自己存在感を高める取組であるように感じた。また、掛け算九九ボランティアの取組はネットを使って行われており、施設一体型でなくとも小中連携の取組として、大変参考になった。

穂波東校の児童生徒のすがたに関する感想や評価

問：授業公開校（穂波東校）で、授業に臨む子どもたちの様子や頑張りについて、感想等をお聞かせください。

- 見学に来ている先生や関係者等に笑挨拶をしていて、また授業中も主体的に取り組めていたので、素晴らしいなあと感心しました。
- どの子も課題に向かい学びを生かして協働していたところに感心しました。
- 全学年全クラス公開されるだけの熱意が、先生方からも、子どもたちからも伝わってきました。
- 真剣に問題を解決していこうとする意欲が感じられて、とてもよかったです。
- これだけ多数の大人がいるにも関わらず、普段の頑張りをきっと見せてくれていたのだろうと感じました。参加者としても、非常に楽しかったです。
- 普段からお互い信頼しあって学び合っていたのが感じられました。
- 個人活動では集中し、質問に対しては積極的に発言していました。また、班活動では活発に意見交流していて、日常の学級の雰囲気の良い様子が伝わってきました。
- 課題に対して、諦めずに、そして楽しそうに向かっている姿が印象的でした。
- しっかりとした姿勢で臨んでいたように思います。また進んで挨拶もしてくれました。研究テーマが焦点化される時代ですが、とても大切な要素を押さえておられると感じました。
- 学習規律も徹底しており、子どもたちの学びに向かう姿勢が素晴らしかったです。
- タブレットを道具の一つとして使いこなしていることに驚きました。
- タブレット端末をかなり使いこなせていました。小学校段階からしっかり触れさせているので、小中共に現在の姿になっているのだと感じました。
- 自分なりの解答をしっかりと考えている姿が印象的でした。また、タブレットの操作についても基本的なことは全ての生徒が対応できていました。さすがだと感じました。
- タブレット端末の操作スキルの高さに驚いた。
- 子どもたちは一生懸命授業に参加していたなと感じました。ロイロノートの使い方にも慣れており、意見交流もできていいなと思いました。
- 3年生と8年生の英語で、どちらの学年も一生懸命相手に関わろうとする姿が見られました。昔寺子屋は高学年のものが低学年を教えていたと聞いたことがありますが、未来にも繋げていきたい姿、教育だと感じました。
- CLタイムでの中学生の様子がとてもよかったです。自信をもって、優しく小学生に接している姿が印象的でした。
- 小学校課程と中学校課程と一緒に英語授業に臨む形が印象的で、互いに学びある表情があった。

今回の小中一貫教育全国サミットにおいて、全国から来られた方々から「先生方の教育実践」や「児童生徒たちの頑張り」に沢山の高い評価をいただくことができました。

今回の成果を皆で協力し、これからの穂波東校の更なる発展につなげていきましょう。